

ナ起コシ襟裳岬ニ終ハル、之ヲ日高山脈ト云フ、茅室山ヲ以テ最高トス、富士山ノ二分一ヨリ稍ヤ低シ、石狩平野ノ西南ニ在ル地方ハ北州ノ内面ニ屬シ中央分水山脈ノ餘波ニ屬スル二ノ主要ナル山脈ヨリ成ル、渡島山脈ハ惠山岬ニ起コリ、惠山、大川岳、駒岳等トナル、室蘭山脈ハ繪鞆岬ニ起コリ室蘭山、樽前山、有珠岳、蝦夷富士ノ名アルマツカリ岳、硫黄山、積丹山等トナリ積丹岬ニ終ハル、千島帶火山脈ハ千島諸島ヨリ來リ北州ニ入りテ知床岬ニ起コリ、西西南ニ向カヒ良牛山、斜里岳トナリ更ニ西シテ雌阿寒岳、雄阿寒岳ヲ起コシ、ヌダブカウシベ、石狩岳、十勝岳トナリ、北州山脈ニ交錯シ、夕張岳ニ盡ク、中ニ就キテヌダブカウシベ最モ高シ、此ノ山ハ北州第一ノ高山ニシテ高サ富士山ノ二分一

ヨリ遙カニ高ク、略ボ羽越山脈ノ燧岳ト相若ク、今北州ノ地ニシテ三百尺ノ陷没アリタリト假定スルトキハ、西南部ノ地截離シテ長灣深ク内地ニ蝕入スルナルベシ、其ノ海トナレル所ハ石狩川ノ流域、即チ石狩平野ノ地ナリトス、其ノ截離セラレタル部分亦幾多ノ小灣ヲ形成スベク、後志川ノ流域等ハ即チ海水ノ浸サル、所トナルベシ、北方ニテハ又西岸ニ一條ノ長灣ヲ形現スベシ、其ノ灣トナレル所ハ即チ天塩川ノ流域ニシテ、熊笹及ビ葦繁茂ス、東北海岸亦多ク缺損シテ海水ノ浸ス所トナルベシ、其ノ海トナレル所ハ即チ斜里、網走、常呂、涌別、諸滑諸川ノ流域、即チ所謂北見原野ノ地ナリ、東南部ノ地モ亦海水大ニ蝕入スベク、其ノ海トナレル所ハ十勝川、釧路川ノ流域ナリ、

若シ又北州ヲシテ七千尺ノ陷没アラシメバ全形概テ没シテ  
唯ダ一島ヲ殘スノミナルベシ、其ノ島トナルモノハ即チヌダ  
ブカウシベ山頂ナリ、

之ヲ要スルニ北州ニテハ北州山脈千島帶火山脈ト十字形ニ交又シテ分水  
界ヲナシ、諸川四方ニ分流シ、巨大ノ高原平野ヲ形成セリ、廣野漠トシテ地味  
饒カナリ、開拓悉ク成ラバ實ニ我が國ノ大寶庫タルヤ必セリ、

北州ノ區劃

北州ノ區劃 北州西南部ノ渡島半島ハ即チ渡島國ニシテ、

其ノ東北ニ膽振アリ、日高十勝釧路根室次ヲ以テ相隣ル、釧路  
ノ北ニ狹長ナル北見アリテ、天塩石狩其ノ西ニ雄據シ、後志西  
南ニ突出ス、以上十國ニ千島群島ヲ合ハシタルモノ、即チ北海  
道ノ地ニシテ、中ニ就キテ十勝最モ大、根室最モ小ナリ、人口ハ渡  
島最モ多クシテ、千島最モ少シ、若シ北州全体ノ地ヲ一面ノ平  
地ト假定シ、一日十里ノ行程ヲ以テ納沙布岬ヨリ西ニ向ヒ神

十勝ハ我が國ノ最大國ナリ

北州ノ交通系

威岬ニ旅過スルニハ、凡ソ十二日ヲ要スベク、又宗谷岬ヨリ南  
ニ向ヒ襟裳岬ニ旅過スルニハ凡ソ十一日ヲ要スルナルベシ、  
今北州本地ヲ以テ本州ノ上ニ重ヌレバ本州ニ於テ略ボ三分  
二ノ地ヲ殘スナルベク、四國、九州ニ千島ヲ加ヘテ漸ク北州本  
地ノ全部ヲ蔽フコトヲ得ベシ、北海道ニハ現時一ノ道廳アリ  
テ之ヲ管治ス、

北州ノ交通系 北州ハ近年ノ開拓ニ係ルヲ以テ内地ニハ

完全ナル道路ナク叢林野ヲ蔽ヒ、寥トシテ人家ヲ見ザル所多  
シ、唯ダ海岸地方ヲ繞リテ一條ノ道路アリ、又小樽灣地方ヨリ  
凹地帯ニ沿ヒテ繪柄岬ニ至ルノ路アリ、鐵道概ネ之ニ沿フ、此  
ノ他鑛産運搬ノ爲メニ設ケタル鐵道二三アリ、

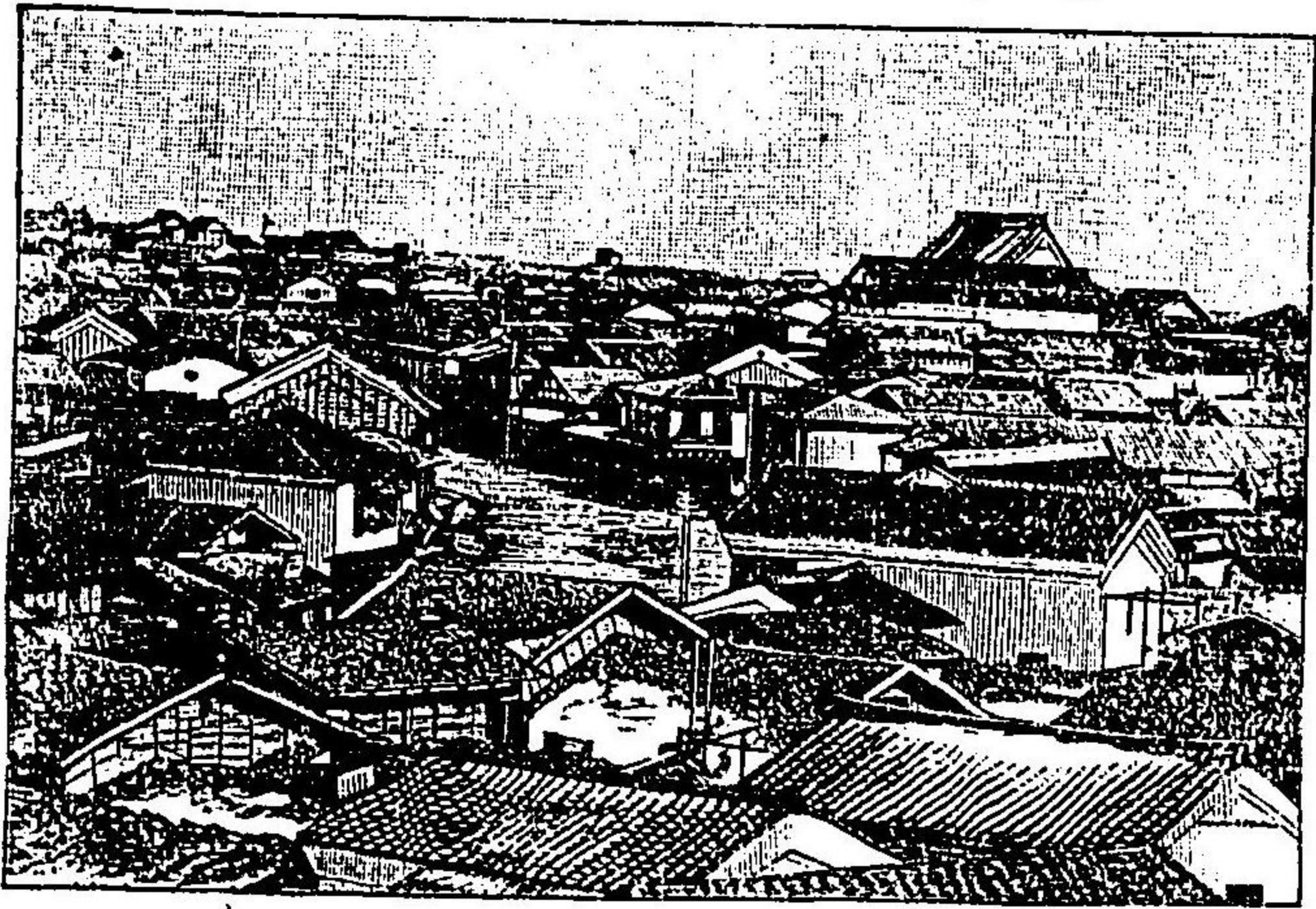
北州地方

西海岸道

ワシロロケ  
シ

臥牛山  
本願寺別院  
高龍寺

姥神大神宮



函館之圖

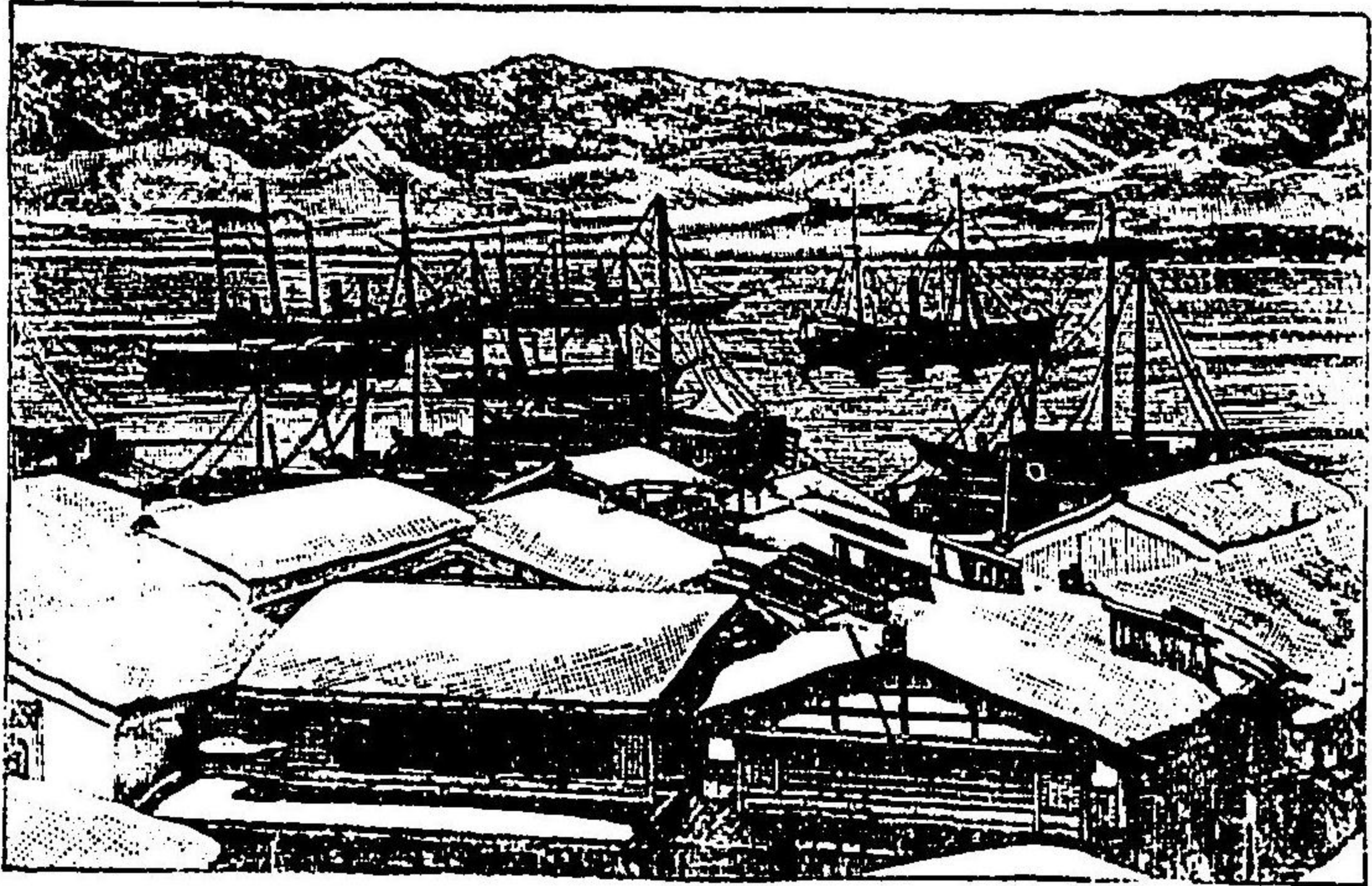
ノ貿易ヲ主トス、税關ノ設ケアリ  
此ノ地近傍ノ五稜廓ハ安政年間  
函館奉行ノ築ク所ニシテ、維新ノ  
歴史ニ關シテ有名ナリ、五稜廓ノ  
氷又世ニ名高シ、  
函館ヨリ西、函館灣ニ沿ヒ、右ニ千  
軒岳ヲ望ミ、又遙カニ陸奥ノ岩木  
山ヲ見テ進メバ、福山ニ至ル、此ノ  
地ハ松前氏ノ世々居城セシ所ニ  
シテ、往時ハ松前ト稱セリ、此ヨリ

源義經

手宮、石文

海岸ニ沿ヒテ西ニ至レバ、江差アリ、西岸ノ要港トス、益ス北行  
スレバ熊石アリ、松前氏ノ時華夷ノ分界地ト定メ番所ヲ置キ  
シ所ナリ、尋イデ後志國ニ入り、左ニ奥尻島ヲ望ミ、太櫓川及ビ  
利別川ヲ渡ル、利別川ノ流域ハ即チトシベツ平原ナリ、此ヨリ  
進ミテ白糸岬邊ヲ東ニ廻リ、辨慶岬ニ出デ、壽都ニ至リ、壽都川  
ヲ渡リ、進ミテ又後志川ヲ渡ル、後志川ノ流域ハ即チメクンナ  
イ原野ナリ、積丹半島ノ西岸ヲ北上シ神威岬ニ出デ、餘別山、積  
丹山ヲ見、半島ノ東岸ヲ南下シ余市ニ出デ、余市川ヲ渡リ、高島  
岬ヲ過ギテ小樽ニ達ス、此ノ地ハ繁華ナル要港ニシテ貨物輻  
湊ス、住吉山ニ上レバ遙カニ増毛ノ諸山ヲ望ム、北海道炭鑛鐵  
道此ニ起コル、住民ハ多ク緋漁ニ従事ス、  
炭鑛鐵道ノ汽車ニ乗シテ東南行スレバ、石狩國ニ入りテ札

中島遊園地  
札幌神社



神居古潭  
カムイロタン

流五十里ノ間小汽船ヲ通ズ、概シテ北海道ノ川ハ融雪ノ節洪水起コリ、河

札幌之圖

幌區ニ至ル、此ノ地ハ舊、開拓使本  
廳ノ在リシ所ニシテ、今ハ北海道  
廳ノ所在地ナリ、又札幌農學校屯  
田兵司令部等アリ、汽車ハ札幌ヨ  
リ西走江別ニ至ル、此ノ地ハ江別  
川ノ石狩川ニ注グ所ニ在リ、江別  
鐵橋ヲ過ギテ左ニ見ル所ノ大川  
ハ即チ石狩川ナリ、

石狩川ハ源ヲ石狩岳ニ發シ、西ニ走リテ  
雨龍川ヲ入レ、南折シテ空知川ヲ合ハセ  
進ミテ又江別川、豐平川ヲ納レテ小樽港  
ニ注グ、實ニ本邦第一ノ長河ナリトス、下

流ノ位置ヲ變ズルヲ常トス、本道第一ノ高山ヌタフカウシベ岳ハ其ノ上  
流ノ大枝アンタラマ川ノ水源ニ在リ、又本川上流地方ニ離宮設置ノ豫定  
地アリ、

空知太、歌  
志内、郁春  
別内、

此ヨリ進ミテ岩見澤ニ至ル、此ノ處ヨリ鐵道ニ支線ヲ出ダ  
シ炭坑地方ニ向カフ、本線ハ岩見澤ヨリ南行、江別川ノ上流  
夕張川ヲ渡リ、膽振國ニ出デ追分ニ至ル、鐵道又此ヨリ東北、  
煤田アル夕張ニ向カヒテ支線ヲ出ダス、本線ハ西南行シテ  
苫小牧ニ至リ、海岸地方ヲ西行シテ室蘭港ニ至ル、此ノ地ハ  
特別輸出港ニシテ、又第五海軍區鎮守府ノ所在地ニ指定セ  
ラル、灣内海扇ヲ産ス、

苫小牧ノ西北ニ支笏湖アリ、周圍琵琶湖ノ略ホ八分一ニシテ、樽前、惠庭、紋  
別ノ諸岳其ノ周圍ニ聳エ、景色甚ダ佳ナリ、

西海岸道ハ小樽灣ニ沿ヒテ廻行、石狩ニ出ヅ、此ノ地ハ石狩河

口ニ在リテ有名ナル鮭ノ漁業地ナリ、此ヨリ北スレバ厚田濱益アリ、此ノ邊ハ良好ナル鮭ノ漁場ナリ、此ヨリ天鹽國ニ入り増毛ニ至ル、又西岸ノ要港トス、鮭漁盛ンナリ、留萌川ヲ渡リ留萌ニ出デ、又多クノ川ヲ渡リ左ニ燒尻、天賣ノ兩漁島ヲ見テ天鹽ニ至リ、天鹽川ヲ渡ル、

天鹽川ハ源ヲ天鹽岳ニ發シ、西北行シテケヌブチ川ヲ容レ、又トヨロ川ヲ合ハセ、進ミテアベシナイ河ヲ承ケ、遂ニ海ニ朝ス、兩岸蝦夷松多ク、上流地方ニハ殊ニ大樹繁茂シ、良材ヲ出ダス、長サ石狩川ノ略ボ二分ノ一ニシテ利根川ヨリ稍ヤ長シ、

此ヨリ進ミテ北見國ニ入り、左ニ禮文、利尻ノ兩島ヲ見、野斜布岬邊ヲ過ギテ宗谷ニ至リ、宗谷岬ニ達ス、禮文、利尻ノ二島ハ共ニ漁業盛ンニシテ、鮭、鱒、昆布、海鼠、鮑等ヲ産ス、

東海岸路

東海岸路 宗谷岬ヨリ南ニ廻レバ東海岸ニシテ、砂丘多キ海

南海岸道

濱ヲ過ギ、幾多ノ小流ヲ渡リ、又諸滑川、涌別川ヲ過ギ、猿間湖邊ニ至ル、此ノ湖ハ周圍琵琶湖ノ四分一ニシテ、北州第一ノ大湖ナリ、此ヨリ常呂川ヲ渡リ、能取湖、網走湖近傍ヲ過ギ、網走ニ至ル、此ノ地ハ東岸ノ要港ニシテ、南釧路ニ通ズベク、西方石狩ニ至ルベシ、益ス海岸ニ沿ヒテ進メバ、斜里川ヲ渡リ、斜里ニ出デ、知床半島ヲ東北行シテ、知床岬ニ至ル、此ヨリ西南ニ廻リテ、根室國ニ入り、良牛山、斜里山ノ南ヲ過ギ、標津ニ至ル、良牛山ノ北面ハ硫黃ヲ産ス、知床硫黃山ト稱スルモノ、即チ是ナリ、標津ヨリ南行、西別川ヲ渡ル、此ノ川ハ多ク鮭ヲ産スルヲ以テ名アリ、此ヨリ風連湖ヲ過ギ、根室半島ノ域ニ入り、根室港ニ至ル、此ノ地ハ東岸ノ要港ニシテ、港内ニ辨天島アリ、花咲港ト相腹脊ス、

南海岸道 函館ヨリ北行、大沼、尊菜沼近傍ヲ過ギ、駒岳附近ヲ

通シ北行スレバ森ニ至ル、此ノ地ハ室蘭ニ渡ルノ要津ナリ、函館ヨリ又小安ヲ過ギ惠山岬ヲ廻リ森ニ至ルベシ、小安ハ松前氏ノ時華夷ノ東方分界地ト定メ番所ヲ置キシ所ナリ、森ヨリ噴火灣ノ岸ニ沿ヒテ進メバ膽振國ニ入り有珠ニ出ヅ、有珠ノ北ニ洞爺湖アリ、周圍支笏湖ヨリ稍ヤ大ニシテ、南ニ有珠岳、北ニマツカリ岳即チ後方羊蹄山ヲ望ム、有珠ヨリ長流川ヲ渡リテ進メバ室蘭ニ至ル、

此ヨリ海岸ニ沿ヒテ苫小牧ニ出デ東南行スレバ沙流川ヲ渡リ、佐溜太ニ出デ又新冠川ヲ渡ル、此ノ川ノ流域ニ新冠牧場アリ、尋イデ染退川ヲ渡リ、浦河ヲ過ギ、幌泉ニ至リ、南東猿留山道ヲ過ギ十勝國ニ入ル、猿留山道ノ南ハ即チ襟裳岬ニシテ、往時ハ此ノ岬ヨリ西ヲ口蝦夷ト稱シ、東ヲ奥蝦夷ト稱セリ、此ヨリ

御味方蝦夷  
平取村(義  
經社)

シヤア  
ンヤ  
ンヤ



北海道人風俗

アイノ土人風俗之圖

### 東北行シ十勝川ヲ渡ル、

十勝川ハ源ヲ十勝岳ニ發シ、南行シテ東折シカリベツ川ヲ容レ、又音更川ヲ合ハセ進ミテ利別川ヲ承ケテ海ニ入ル、長サ阿武隈川ト相若ク、本川ノ流域ハ實ニ天然ノ大牧場ナリ、

此ヨリ幾多ノ諸川ヲ渡リ又釧路川ヲ過ギ釧路ニ出ヅ、此ノ地ハ特別輸出港ノ一ナリ、

釧路ヨリ小汽船ニテ釧路川ヲ渡リ浦比別ニ着シ、此ヨリ標茶ニ出デ釧路鐵道ノ汽車ニテ河ニ沿ヒテ進メバ跡佐登ニ至ル、近傍ニ硫黄山アリ、此ノ邊ニ又釧路湖アリ、周圍洞爺湖ヨリ大ニシテ、釧路岳其ノ北ニ聳ユ、即チ釧路川ノ水源ナリ、

此ノ湖ノ東南ニ摩周湖又西ニ阿寒湖アリ、阿寒湖ノ近傍ニハ雄阿寒雌阿寒ノ兩嶽聳立ス、

釧路ヨリ仙鳳趾ヲ經、厚岸灣頭ヲ廻リテ厚岸ニ至ル、此ノ港ハ厚岸灣ト厚岸沼トノ間ニ挾マレル良港トス、沼内牡蠣ノ産ヲ以テ名アリ、此ヨリ根室國ニ入り花咲ヲ經テ根室ニ至ル、

北州ハ實ニ天然ノ産物ニ富ミ森林多クシテ良材ヲ出ダシ、又大原野アリテ牧畜ニ適ス、特ニ鑛産多ク現時盛ンニ採掘セラル、ハ石炭硫黄ノ二種ニシテ、渡島石狩等ニハ石油ノ産アリ、西南部ニハ麻ヲ産シ、膽振石狩ニハ甜菜アリ、工業ハ未ダ盛ンナラザレドモ水産ノ利ハ實ニ海内ニ比ナシ、

### 千島地方

千島群島ハ根室國ノ海上ヨリ斜ニ東北ニ連亘セル三十餘島ノ一群彙ニシテ、大抵火山岩ヨリ成ル、西人ハ之ヲクルリ諸島ト稱ス、其ノ最西南ニ在ルヲ國後島ト云フ、サヤチヤ岳アリ、泊



千島之圖

村ヲ碇泊地トス、國後ノ東南ニ色丹島アリ、國後ノ東北丹根萌海峽ヲ隔テ、擇捉島アリ、千島群島中ノ最大島トス、鱒漁ノ業

盛ンニシテ又海豹ヲ産ス、エトピリカト稱スル奇島アリ、紗那驛ヲ要地トス、擇捉ノ東北、擇捉海峽ヲ隔テ、得撫島アリ、此ノ東北ニ方リ、新知島、溫彌古丹島等アリ、臘虎、海馬、膾肭獸、黑狐等ノ産アリ、其ノ東北幌筵島ニハ熊、赤狐ヲ産シ、又鱒ヲ産ス、占守島其ノ東北ニ在リ、久留里海峽ヲ以テ東塞加ト相對ス、島内熊及ヒ海豹多シ、幌筵ノ北

ニ阿瀬度島アリ、實ニ本邦ノ極北トス、  
千島群島ノ内得撫以北ノ諸島ハ舊我ガ邦ノ領土ナラザリシガ、明治八年樺太ヲ露西亞ニ讓リ、久留里海峡以南ヲ以テ我ガ國ノ所有ト定メタリ、

終説

氣候ト産業 我ガ國ハ山秀デ水清クシテ地味肥エ實ニ寰宇無双ノ美國ナリトス、其ノ氣候又頗ル溫和ニシテ、冬夏ノ溫度ニ著シキ差ナシ、然レドモ地形狹長ナルヲ以テ、處ニヨリテ稍ヤ寒暖ヲ異ニセリ、概シテ南地ハ暖カニシテ、北地ハ寒シ、全國一年ノ平均溫度ハ略ボ華氏五十四度半トス、概シテ寒氣ノ差ハ著シケレドモ暑氣ノ差ハ大ナラズ、

一年ノ平均溫度、横濱大阪長崎ハ略ボ相同シク、東京ハ之ヨリ少シク低ク、金澤新潟略ボ相似テ東京ヨリ稍ヤ低ク、函館札幌ハ更ニ低シ、長崎ハ横濱ヨリ更ニ高ク、那覇ハ更ニ其ノ上ニ在リ、

我ガ國ノ氣候ハ又海流ノ爲メニ支配セララル、コト少カラズ、即チ太平洋面ノ東北部ハ千島寒流ノ影響ヲ受クルヲ以テ大ニ寒冷ニ、其ノ南部ハ黒潮暖流ノ影響ヲ受クルヲ以テ甚ダ溫暖ナリ、又日本海面ハ對馬海流ノ影響ヲ受クルヲ以テ稍ヤ溫暖ニ、北州ノ南岸ハ親潮ノ影響ヲ受クルヲ以テ特ニ寒冷ナリ、我ガ國ニテハ夏日ハ南風又ハ南東風多ク、冬ハ北風又ハ北西風多シ、而シテ八九月ノ頃颶風アルヲ常トス、此ノ颶風ハ支那海ニ起コリ、東北ニ進ミ、九州、四國ノ邊ヨリ斜ニ本州ヲ通過シ、北州島ニ及ブ、太平洋面ハ大陸面ヨリモ此ノ災ヲ蒙ルコト數バナリ、雨ハ夏季ニ多ク、特ニ梅雨ノ節ヲ甚ダシトス、全國ヲ通シテ降雨ノ多量ナルハ紀伊半島ノ南部、九州、四國ノ南部、能登半島附近ニシテ、其ノ寡少ナルハ瀬戸内海、本州中央部及ビ北



州島トス、我が國ハ寒暑強カラズ又降雨ニ乏シカラザル好風土ナルヲ以テ、天産甚ダ豊カニシテ寔ニ有數ノ樂土ナリトス、今全國ヲ通シテ天産配布ノ狀ヲ按ズルニ、山林ハ東山道ヲ第一トシ、東海道之ニ亞グ、米ノ産額多キハ新潟縣、兵庫縣、福岡縣ニシ、其ノ最モ少キハ北州トス、北州ハ此ノ天産ニ乏シキニ非ス、開墾未ダ至ラザルナリ、地味上最モ米産ニ適セルハ尾張、河内等ニシテ、質ハ肥後、筑前ヲ以テ最モ佳良トス、麥ノ産額ニ於テハ埼玉縣、茨城縣首位ヲ占メ、地味上最モ之ニ適セルハ武藏、尾張、讚岐等トス、茶ノ産額多キハ静岡縣、京都府ニシテ、地味上茶ニ最モ適セルハ山城トス、質モ亦佳良ナリ、煙草ノ産額多キハ茨城縣、福島縣、鹿兒島縣ニシテ、地味上煙草ニ最モ適セルハ常陸和泉

備中、阿波、大隅、薩摩ナリトス、綿ノ産額多キハ大阪府、愛知縣ニシテ、地味上最モ之ニ適セルハ河内ヲ最トス、麻ノ産額多キハ栃木縣、廣島縣、北海道ニシテ、下野ノ地味最モ佳ナリ、藍ノ産額多キハ徳島縣、愛知縣ニシテ、地味之ニ適セルハ阿波ヲ第一トス、製糖ノ産多キハ香川縣ヲ第一トシ、特ニ白下ヲ宜シトス、鹿兒島ハ黑砂糖ニ於テ首位ヲ占ム、熊本、徳島、長崎、大阪ノ諸府縣又其ノ産多シ、其ノ他産額多キ點ニ於テ大豆ハ茨城、埼玉ノ二縣ヲ推シ、粟ハ熊本縣、稗ハ岩手縣、黍ハ愛知縣、蕎麥ハ茨城縣ヲ推シ、甘藷ハ鹿兒島、長崎、熊本、愛媛ノ諸縣ヲ推シ、蜀黍ハ愛知、千葉、岐阜、新潟ノ諸縣ヲ推ス、養蠶ノ業ハ近來甚ダ盛ナルニ至レリ、現時繭、蠶絲ノ産額ハ長野縣、群馬縣ヲ隨一トス、岩代、武藏、甲斐等ノ諸國其ノ業又盛

シナリ、牧畜ノ業ハ未ダ盛ンナラザレドモ、馬ハ九州ノ南部東  
北地方ノ東部ニ多ク、鹿兒島縣、岩手縣、熊本縣、秋田縣、宮崎縣ヲ  
推ス、其ノ良種ナルハ東北ノ産トス、牛ハ廣島縣、岡山縣、兵庫縣  
ニ頭數最モ多ク、肥前、肥後、讚岐、安房又其ノ産多シ、其ノ良種ナ  
ルハ但馬、因幡、伯耆、出雲、備後、肥前等ノ産トス、豚ハ九州ノ南部、  
臺灣、東京、千葉、神奈川、北海道等ニテ飼養シ、養禽ハ上總、中國ノ  
小部、西南諸國ニ行ハルレドモ、其ノ勢微々タリ、漁業ハ到ル所  
甚ダ盛ンニシテ、特ニ北海道、千葉ヲ第一トス、製鹽ハ瀬戸内十  
州ニ如クモノナシ、  
鑛産物ニ最モ富メルハ東山道ニシテ、金ハ佐渡、鹿兒島縣、秋田  
縣、但馬ニ多ク産シ、銀ハ秋田、岐阜、福島ノ三縣、佐渡、但馬ニ多ク  
産シ、銅ハ栃木、愛媛、岡山、石川、新潟ノ諸縣ニ多ク産シ、鐵ハ岩手、

島根、鳥取、廣島ノ諸縣ニ多ク産シ、石炭ハ福岡、長崎、北海道、佐賀  
山口ノ諸縣ニ多ク産ス、石油ハ越後ヲ推シ、硫黃ハ釧路ヲ稱ス、  
産業ニ於テハ釀酒ハ兵庫縣、長野縣、愛知縣、福岡縣、大阪府、京都  
府、岡山縣ニ盛ンニシテ、醬油ノ釀造ハ千葉縣ヲ推シ、兵庫縣之  
ニ亞グ、絹織物業ノ最モ盛ンナルハ京都府ヲ第一トシ、群馬、栃  
木、福井、山梨、福島、東京、埼玉ノ諸府縣又盛ンナリ、木綿織物業ノ  
最モ盛ンナルハ愛知、愛媛、大阪、奈良、和歌山等ニシテ、埼玉、栃木、  
新潟、徳島、山口ノ諸縣モ亦盛ンナリ、麻織物ノ盛ンナルハ滋賀、  
石川、富山、新潟、廣嶋、奈良ノ諸縣トシ、染物業ノ盛ンナルハ京都  
府、愛知縣、福岡縣トス、疊表類ノ製造ハ大分、廣島、岡山、福岡ノ諸  
縣ヲ推シ、紙類ノ産額多キハ高知、靜岡、鹿兒島、岐阜、廣島、愛媛等  
ノ諸縣ナリ、革類ノ製造ハ兵庫縣、東京府、大阪府等ニ行ハル、陶

外國貿易  
ト内地商業

磁器ノ製造ハ佐賀、岐阜、愛知、石川、京都ヲ首トシ、燐寸ノ製造ハ大阪、兵庫、東京ノ府縣ニ盛ンナリ、

外國貿易ト内地商業 横濱、神戸ハ實ニ我カ國ノ大港ニシテ、横濱ノ東京ニ於ケルハ神戸ノ大阪ニ於ケルガ如ク兩者相互ノ關係相同シク、各其ノ門戶ヲナセリ、長崎、函館又至要ノ貿易港タリ、大阪ハ貿易ノ形勢往時ノ如ク盛ンナラズ、新潟モ亦信濃川ノ泥砂年々河口ヲ埋メ貿易更ニ振ハズ、

貿易港中輸出價額ノ最モ多キハ横濱ニシテ、明治二十八年ニハ八千五百萬圓ニ上レリ、之ニ亞ゲルハ神戸、長崎トス、又輸入價額ノ最モ多キハ神戸ニシテ、明治二十八年ニハ六千三百萬圓ニ上レリ、之ニ亞ゲルハ横濱、長崎トス、特別輸出港中ニテハ下ノ關首位ヲ占メ口ノ津之ニ亞グ、全國ヲ通ジテ輸出價額ノ

政體ト帝國臣民

最モ多キ物品ハ生絲類、絹布類、茶類、穀物及ビ粉類トシ、輸入價額ノ最モ多キ物品ハ綿類、砂糖類、毛絲及ビ毛織物トス、

内地商業ニテハ米及ビ清酒最モ勢力アリ、現時全國四十一箇所ニ商業會議所ヲ置ク、銀行ニハ日本銀行、正金銀行ノ外國立銀行百三十五、私立銀行七百、貯蓄銀行三十一アリ、

東京ノ關東諸國ニ於ケルハ大阪ノ關西諸國ニ於ケルガ如クニシテ、共ニ其ノ方面ノ商業ヲ支配セリ、此ノ兩都ノ他、東海道ニ在リテハ名古屋、横濱、東山道ニ在リテハ仙臺、北陸道ニ在リテハ金澤、富山、畿内ニ在リテハ神戸、山陽道ニ在リテハ岡山、廣島、南海道ニ在リテハ和歌山、徳島、西海道ニテハ福岡、長崎、熊本、鹿兒島、北海道ニテハ函館等皆ナ内地商業上ノ樞區タリ、

政體ト帝國臣民 日本帝國ノ政體ハ立憲政體ニシテ、主權

ハ天皇之ヲ總攬シ給ヒ、其ノ下ニ立法司法行政ノ三機關アリ、立法權ハ帝國議會之ヲ司ル、帝國議會ニ貴族院衆議院ノニアリ、司法權ハ裁判所之ヲ司ル、裁判所ニ大審院、控訴院等ノ階級アリ、行政權ハ政府之ヲ司リ、上ニ內閣アリテ十省之ニ隸屬ス、又宮内省アリテ帝室ノ事ニ任シ、樞密院アリテ天皇最高ノ顧問ニ應ス、地方ニテハ臺灣ニ總督府アリテ總督之ガ長タリ、北海道ニ道廳アリテ長官之ニ首タリ、府ニ府廳、縣ニ縣廳アリテ知事之ヲ統轄シ、市ニ市役所、區ニ區役所、郡ニ郡役所、町ニ町役場、村ニ村役場アリテ各長アリ、東京、京都、大阪ノ三市ハ特別市制ノ下ニ在リテ、其ノ市長ハ即チ府知事ナリ、府縣市區郡町村ニ各議會アリテ管内公共ノ事ヲ議ス、日本國民ノ大部ヲ組織セル大和民族ハ 皇祖皇宗ノ親愛シ

給ヒシ支族ノ裔ニシテ、皇室ト臣民トノ間ニハ自ラ宗支ノ關係アリテ、臣民ノ 皇室ヲ仰グコト父母ノ如ク、皇室ノ臣民ヲ視給フコト子ノ如シ、大和民族ノ外又、アイノ種族、臺灣種族アリ、皆吾カ皇化ニ露ヘリ、現時日本人民ニハ皇族華族士族、平民ノ別アリテ、華族ニ公侯伯子男爵ノ五等アリ、帝國臣民ニシテ滿十七歳ヨリ滿四十歳マテノ男子ハ總テ兵役ニ服スルノ義務アリ、兵役ハ分カケテ常備兵役、後備兵役及ビ國民兵役トス、

常備兵役ハ又分カケテ現役及ビ豫備役トシ、現役ハ滿二十歳ニ至リタル者之ニ服シ期限ヲ三ケ年トス、豫備役ハ四ケ年ニシテ現役ヲ終ハリタル者之ニ服ス、後備兵役ハ五ケ年ニシテ、常備兵役ヲ終ハリタル者之ニ服シ、國民兵役ハ滿十七歳乃至四十歳マデノ者ニシテ、常備兵役、後備兵役ニアラザル者之ニ服ス、

結論

帝國臣民ハ又納稅ノ義務アリ、國稅、地方稅、市町村費等ヲ負擔スベキモノトス、  
 結論 神武以來此ニ二千有餘年、時ニ兵馬ノ聲ヲ聽クコトアリシモ、未ダ嘗テ外國ノ侮リヲ受ケズ、至仁ナル 天皇上ニ在リテ常ニ蒼生ヲ憐ミ給ヒ、忠武ナル臣民下ニ在リテ常ニ義勇公ニ奉シ、皇統連綿トシテ天壤ト共ニ極マリナシ、此ノ如キ神聖無垢ノ國ハ末ダ海外ニ其ノ一アルヲ見ズ、我カ國ガ無双ノ美國トシテ世ニ稱セララル、モノ宜ナリト云フベシ、吾人臣民タル者益ス忠ヲ勵ミ國ヲ愛シ、東洋君主國ノ光氣ヲシテ一層天下ニ宣揚スルトユロナクンバアルベカラズ、

帝國地理教科書畢

帝國地理教科書附録

帝國周圍面積人口表

地	土	地	屬	面積		合計	人口
				本	屬		
本州	本州	本州	本州	一、九三〇、八八	一、四〇九、二二	二、三三九、一〇	三、一六九、〇九六
四國	四國	四國	四國	四、五二一、一七	一、五二一、二四	六、〇四二、四一	二、九一三、二七九
九州	九州	九州	九州	八、六一一、一八	二、三三二、八六	一、〇四四、〇四	五、九四九、二二四
北海道	北海道	北海道	北海道	五、八三三、三三	六、二八五、五一	一、四五八、八二	四、三三三、二二八
千島	千島	千島	千島	六、三三三、一一	一、〇三三、三三	七、三六六、四四	一一、二七六、八
佐賀	佐賀	佐賀	佐賀	五、三三〇、〇〇	五、三三〇、〇〇	一、〇六〇、〇〇	一一、二七六、八
隱岐	隱岐	隱岐	隱岐	七、四七〇、〇〇	七、四七〇、〇〇	一、四、九四〇、〇〇	三、四一五、五九
淡路	淡路	淡路	淡路	三、八七〇、〇〇	三、八七〇、〇〇	七、七四〇、〇〇	一、八九、一九〇
愛媛	愛媛	愛媛	愛媛	三、五〇〇、〇〇	三、五〇〇、〇〇	七、〇〇〇、〇〇	三、五、六二五
對馬	對馬	對馬	對馬	一、八六、二七	一、九九五	三、八一七、二四	三、三、三九〇
琉球	琉球	琉球	琉球	三、一五、〇六	三、一五、〇六	六、三〇、一二	四、三、〇〇五
小笠原	小笠原	小笠原	小笠原	七、一五、八	七、一五、八	一、四、三一二	一、七、四一
臺灣	臺灣	臺灣	臺灣	二、九、七二	三、三、三三	六、三、〇五	未詳
澎湖	澎湖	澎湖	澎湖	二、五、五一	七、四、二四	九、九、七五	未詳
總計	總計	總計	總計	四、八七、〇〇	五、五、六、二〇五	一、九、〇五、二二	二、七、〇、六、二、四六



大川	十阿	江天	北吉	最利	天信	石
井内	武勝	龍上	野上	根	鹽	瀧狩
川川	川川	川川	川川	川川	川川	川川
四四	五五	五五	六六	六六	七十七	八八
十十	十九	十十	十一	十二	十三	十四
六六	里里	里里	里里	里里	里里	里里
里里	里里	里里	里里	里里	里里	里里
大富	筑新	紀後	旭多	射阿	那荒	木
野士	後宮	志	摩水	賀珂	珂	會
川川	川川	川川	川川	川川	川川	川川
三三	三三	三三	三三	三三	三三	三三
十十	十五	十五	十五	十五	十五	十五
四四	里里	里里	里里	里里	里里	里里
里里	里里	里里	里里	里里	里里	里里
美加	高那	雄由	吉馬	日矢	九宮	劍
古梁	賀物	其井	入高	作	頭	路
川川	川川	川川	川川	川川	川川	川川
二二	二二	二二	二二	二二	二二	二二
十十	十十	十十	十十	十十	十十	十十
八八	八八	八八	八八	八八	八八	八八
里里	里里	里里	里里	里里	里里	里里

本流二十里以上ノ著名河川表

高倭	高駒	大千	矢御
長	繩	軒	大
山山	山山	山山	山山
一〇八五	一〇八九	一〇九四	一〇九九
龍白	太天	三三	日鬼
爪倉	平目	峰	城
山山	山山	山山	山山
一〇四一	一〇四五	一〇四六	一〇六一
玉八	權葛	愛德	背
置渡	前城	宕佐	振
山山	山山	山山	山山
一〇〇〇	一〇〇一	一〇〇二	一〇〇三

雄	御丹	栗	峰	鳥	其	桑	江	七	由	霧	阿	石	藏	大	權	大	市	赤	八	九	黒	
阿	坂	澤	駒	阿	牛	原	代	森	布	島	蘇	堂	王	日	現	房	倉	甲	重	岩	田	
岳	山	山	山	山	山	山	山	山	山	山	山	山	山	山	山	山	山	山	山	山	山	
一五二五	一五三三	一五六九	一五六九	一五九五	一六一七	一六二三	一六三三	一六四〇	一六六〇	一六七一	一六八二	一六八八	一六九〇	一七四五	一八〇六	一八〇九	一八一四	一八二〇	一八四〇	一八五〇	一八六三	
大武	六	鷲	經	三	岩	高	箱	伊	三	天	惠	神	安	根	水	森	榛	仙	温	白	五	大
角	ノ																					
山山	山山	山山	山山	山山	山山	山山	山山	山山	山山	山山	山山	山山	山山	山山	山山	山山	山山	山山	山山	山山	山山	山山
一三〇二	一三二〇	一三二八	一三三〇	一三三三	一三三三	一三三三	一三三三	一三三三	一三三三	一三三三	一三三三	一三三三	一三三三	一三三三	一三三三	一三三三	一三三三	一三三三	一三三三	一三三三	一三三三	一三三三
藤金	妙	鞍	三	愛	安	冠	位	雁	兜	多	大	積	比	七	金	英	三	笹	御	丹	戶	餘
原北	嶽	嶽	嶽	嶽	嶽	嶽	嶽	嶽	嶽	嶽	嶽	嶽	嶽	嶽	嶽	嶽	嶽	嶽	嶽	嶽	嶽	嶽
岳	山	山	山	山	山	山	山	山	山	山	山	山	山	山	山	山	山	山	山	山	山	山
一四二二	一四五六	一四六五	一四六七	一四七二	一四八七	一四九五	一四九〇	一四九〇	一四九〇	一四九〇	一四九〇	一四九〇	一四九〇	一四九〇	一四九〇	一四九〇	一四九〇	一四九〇	一四九〇	一四九〇	一四九〇	一四九〇

五

四

能鳴物大仁浦利	龍瀨部淀淀別別	川川川川川川	二十十六里二十町	岩庄網大岩球馬	木內走田田康淵	川川川川川川	二十二十四里二十五里	安波高斐淀綠	川川川川川川	二十十九里二十里
---------	---------	--------	----------	---------	---------	--------	------------	--------	--------	----------

周回四里以上ノ著名湖沼表

中八靈蓬	耶 菴	海 浦 湖	十六里十一町	央 印 猪 十	道 幡 苗 和	湖 沼 湖 湖	十 十 十 十	巨 藏 盧 中	棕 訪 湖 湖	池 湖 湖 湖	四 四 四 八	里 里 里 里
------	-----	-------	--------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------

人口二萬五千以上ノ都會表

廣神橫名京大東	島戶濱古都阪京	市市市市市市	九、九八五	富 德 國 長 熊 仙 金	山 島 館 崎 本 蓋 澤	市 市 區 市 市 市 市	五、八、三、六二	福 岡 鹿 兒 島 和 歌 山 福 岡	市 市 市 市 市 市	五、八、二、一八	小 靜 岡 高 知 前 橋 宇 都 宮 赤 間 關 松 江 市	三、九、六、四四
---------	---------	--------	-------	---------------	---------------	---------------	----------	---------------------	-------------	----------	---------------------------------	----------

貿易港表

長 岐 那 大 甲 松 高	野 阜 津 府 山 松	市 市 市 市 市 市	三、三、三、三	水 高 高 津 弘 姫 盛	戶 崎 岡 前 路 岡	市 町 市 市 市 市	三、三、三、三	島 札 山 米 松 佐 宇 治 山 田	取 幌 形 澤 本 賀 賀 山 田	市 區 市 市 町 市 市	二、八、九、五五	秋 田 久 留 米 市	二、七、一、七五
---------------	-------------	-------------	---------	---------------	-------------	-------------	---------	---------------------	-------------------	---------------	----------	-------------	----------

入 出 輸 別 特	對 長 朝 產 臺 臺 越 筑 肥 武	對 門 鮮 南 臺 臺 北 前 筑 肥 武	國 國 鮮 南 中 北 前 前 前 藏	鹿 下 限 縣 縣 縣 國 國 國 國	見 關 二 縣 縣 縣 國 國 國 國	港 港 限 梧 蘇 敦 博 長 橫	港 港 港 港 港 港 港 港	對 筑 對 澎 臺 臺 肥 肥 越 攝	馬 前 對 湖 中 北 前 前 後 津	國 國 國 國 國 國 國 國	佐 博 國 島 媽 鹿 畜 口 唐 新 神 戶	須 多 博 津 媽 港 港 港 港 港 港	奈 港 多 博 津 宮 港 港 港 港 港 港	港 港 港 港 港 港 港 港
-----------	---------------------	-----------------------	---------------------	---------------------	---------------------	-------------------	-----------------	---------------------	---------------------	-----------------	-------------------------	-----------------------	-------------------------	-----------------



港		特別		輸出港	
丹後國宮津港	清國ニ限レルモノ	長門國下關港	肥前國唐津港	越中國伏木港	釧路國釧路港
		筑前國博多港	豐前國門司港	後志國小樽港	贈振國室蘭港
		肥前國口ノ津港	肥後國三角港	伊勢國四日市港	

稅關所在地表	
稅關	所在地
橫濱	武藏國—橫濱港
長崎	肥前國—長崎港
	新潟
	越後國—新潟港
	函館
	渡島國—函館港
	神戶
	攝津國—神戶港

師團及ビ師團司令部所在地表			
師團	師團司令部	師團	師團司令部
近衛師團	東京	第一師團	東京
第三師團	名古屋	第四師團	大阪
第六師團	熊本	第七師團	札幌
第九師團	金澤	第十師團	福知山
		第十一師團	丸龜

海軍區及ビ鎮守府所在地表			
海軍區	鎮守府	海軍區	鎮守府
第一海軍區	橫須賀鎮守府	第二海軍區	吳鎮守府
第四海軍區	舞鶴鎮守府(未開)	第五海軍區	室蘭鎮守府(未開)
第三海軍區	佐世保鎮守府		

控訴院表			
控訴院	地方裁判所	區裁判所	控訴院
東京控訴院	二	七〇	大阪控訴院
名古屋控訴院	三	二〇	廣島控訴院
長崎控訴院	八	四八	宮城控訴院
函館控訴院	四	一八	
			地方裁判所
			區裁判所

鑛山監督署表			
鑛山監督署	位	鑛山監督署	位
東京鑛山監督署	武藏國東京	盛岡鑛山監督署	陸中國盛岡
大阪鑛山監督署	攝津國大阪	福岡鑛山監督署	筑前國福岡
札幌鑛山監督署	石狩國札幌		

大林区署表

大林区署	位	區	大林区署	位	區
青森大林区署	陸奥國	青森	秋田大林区署	羽後國	秋田
宮城大林区署	陸前國	仙臺	東京大林区署	武藏國	東京
長野大林区署	信濃國	長野	大阪大林区署	攝津國	大阪
廣島大林区署	安藝國	廣島	高知大林区署	土佐國	高知
福岡大林区署	筑前國	福岡	熊本大林区署	肥後國	熊本

明治三十年三月十四日印刷  
 明治三十年三月十九日發行

定價金六十五錢

發行者

東京市神田區裏神保町一番地  
 龜井忠一

印刷者

東京市京橋區築地三丁目十五番地  
 野村宗十郎

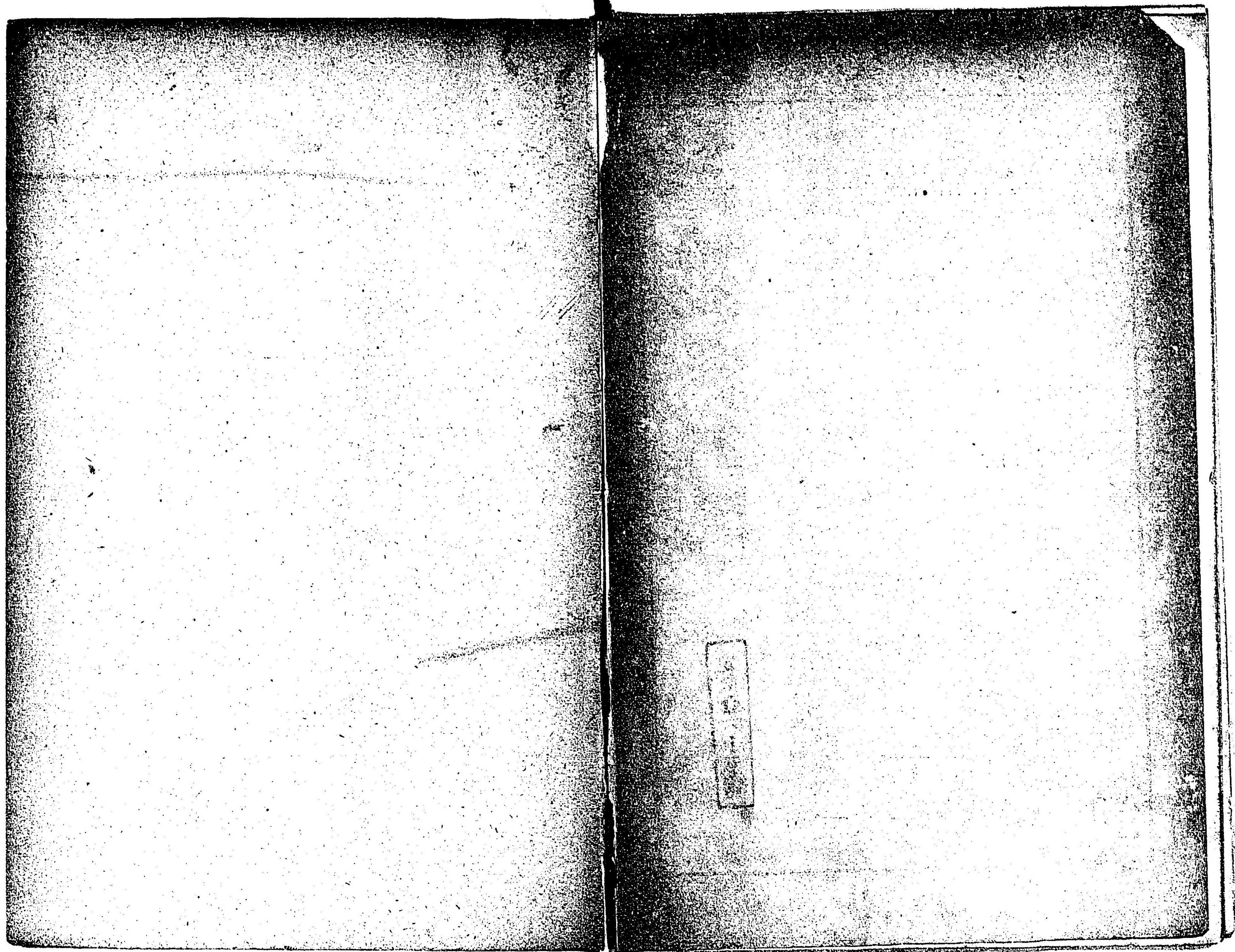
發賣所

東京市神田區裏神保町一番地  
 三省堂書店

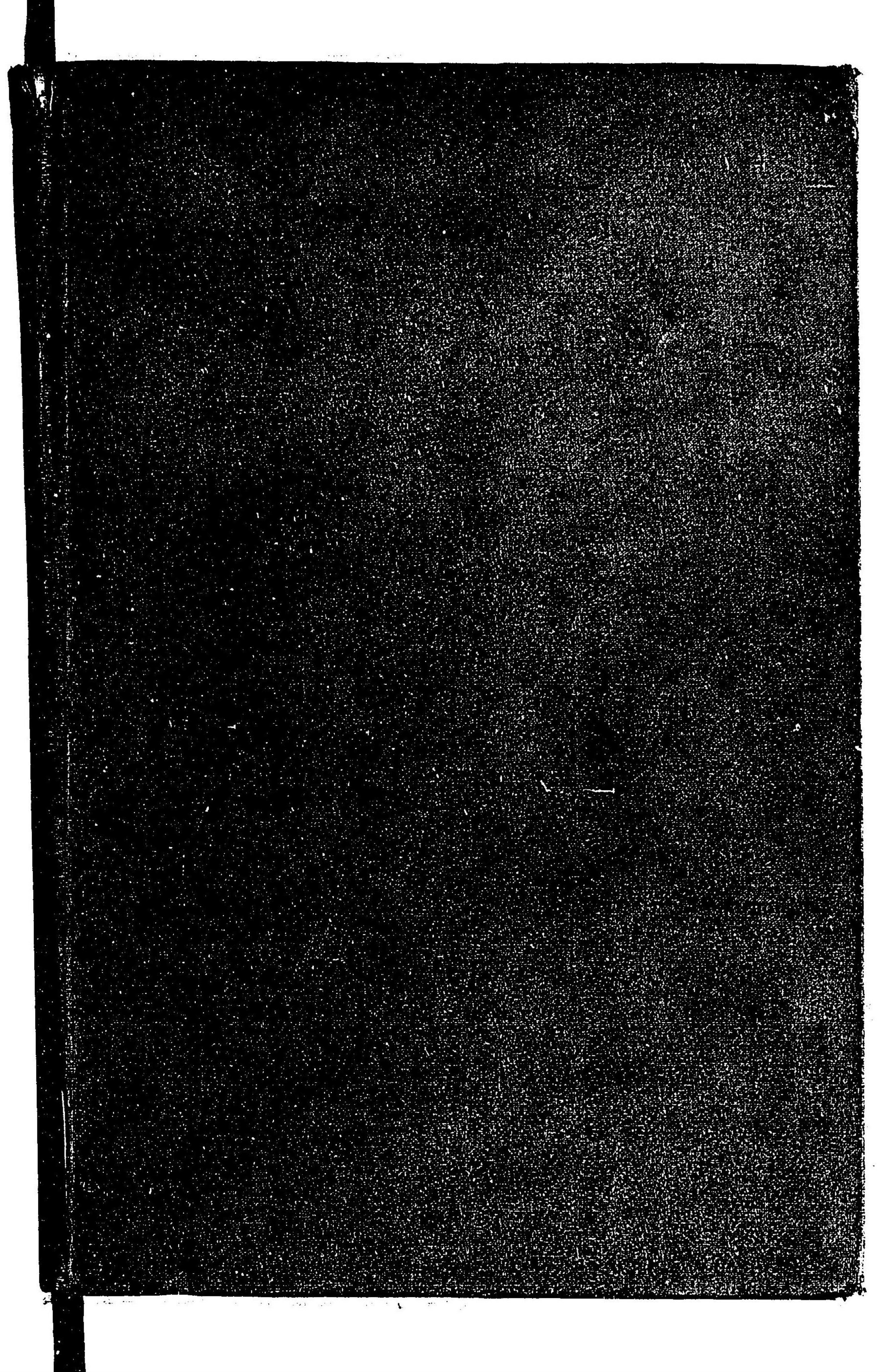


印刷所

東京市京橋區築地二丁目十七番地  
 株式會社 東京築地活版製造所



74  
98



74  
98

(M)

022699-000-0

74-98

帝国地理教科書

編井 忠一 / 刊

M30

ADB-0480



